

# 4月 安全指導

福生市立福生第三中学校  
生活指導部

## 地震時の避難について

### □教室



### □廊下



### □トイレ



### □体育館



## その他の注意点

- 1) 机やテーブルなど、その場で一番丈夫な物の下に隠れる。
- 2) 揺れがおさまったら、すばやく火の始末をする。
- 3) 建物が傾くと、窓やドアがゆがみ開かなくなることがある。可能であれば、窓やドアを開けて出口を確保しておく。
- 4) 外へ出るときは、屋根瓦・ガラス・瓦・看板・照明などの落下物に注意する。
- 5) 傾いた建物・石塀・ブロック塀・自動販売機など、倒壊のおそれのあるものには近づかない。
- 6) 建物の下を歩く場合は、カバンなどを頭上にかかげ、落下物から頭を守る。
- 7) 海の近くで揺れを感じたら、いち早くその場から離れ、高台へ避難する。
- 8) 家が無事で、地域に火災の危険がなければ、慌てて避難する必要はない。火の手や煙が近くに見えた場合はすぐに避難する。
- 9) 住んでいる地域の避難場所を事前に調べ、広い道を歩いて安全に行ける道筋を確認しておく。
- 10) 山崩れ、がけ崩れの危険がある場所からは離れ、近寄らない。
- 11) 道路のアスファルトがめくれたり、ひび割れたりしている場所には近寄らない。
- 12) 感電のおそれがあるため、たれさがっている電線には触れない。
- 13) 火災が起こっている場合は、風上へ避難する。
- 14) 小さな子どもには声をかけてあげる。

# 火災発生時の避難について

- 1) 煙を吸わないように、タオルやハンカチで鼻と口を覆う。
- 2) 煙や停電で避難経路がわからなくなったら、誘導灯や誘導標式を確認する。
- 3) 閉まりかけている防火戸やシャッターをくぐらない。防火戸を再び開けてみるか、シャッターの場合は付近に扉があるので、そこから避難する。
- 4) 煙で視界が利かないときは、床や壁に手を当て、這うように避難する。
- 5) 階段の踊り場や廊下の曲がり角で止まらない。
- 6) 濃煙で呼吸が苦しい場合は、床と家具の立ち上がりや階段の角などに新鮮な空気が残っている場合がある。
- 7) 煙が充満した階段は避難に使用しない。
- 8) むやみに走らない。
- 9) 深い呼吸は煙を多く吸い込んでしまうので、むやみに大声を出さない。
- 10) 一度避難したら、二度と建物の中に戻らない。
- 11) 避難が完了したら、その状況を消防隊へ伝える。



# 福生三中での安全指導について

福生三中では、下の重点目標を達成するために、毎月「安全指導日」が設定されています。

| 生活安全  | 交通安全  | 災害安全   |
|---|---|--|
| <p>○登校時や校内で起こる事故や犯罪などの危険について理解し、安全に行動することができる。</p> <p>○家庭や地域、社会で起こる事故や犯罪などの危険について理解し、安全に行動することができる。</p> <p>○スマートフォンなどの情報通信機器使用時の危険やトラブルについて理解し、安全に利用することができる。</p> | <p>○自転車の安全な利用、点検や整備について理解を深め、交通のきまりや約束を守って安全に乗車することができる。</p> <p>○道路における様々な危険や交通法規について理解し、安全に歩行することができる。</p> | <p>○火災や地震発生時に起こりやすい危険な状況を理解し、適切に行動することができる。</p> <p>○災害安全に関する意識を高めるために、避難訓練等の行事の意義を理解し、積極的に参加することができる。</p> <p>○風水害や洪水の危険を理解し、高台への避難訓練から安全に行動することができる。</p> |